

(新)環境政策の超長期ビジョン策定

37百万円(0百万円)

総合環境政策局総務課

1. 事業の概要

近年の地球温暖化、国際的相互依存の進展、日本の人口減少等の長期的趨勢の中で、今後の持続可能な社会の形成を目指すために、2050年頃の地球、アジア及び日本の環境を見通した超長期の展望を専門的な知見から検討し、それに基づく政策提言を行う。

(17年度中に策定予定の新環境基本計画において、将来展望の方向性を示すこととし、それを踏まえて引き続き検討を行うことでビジョンを完成させていく。)

2. 事業計画

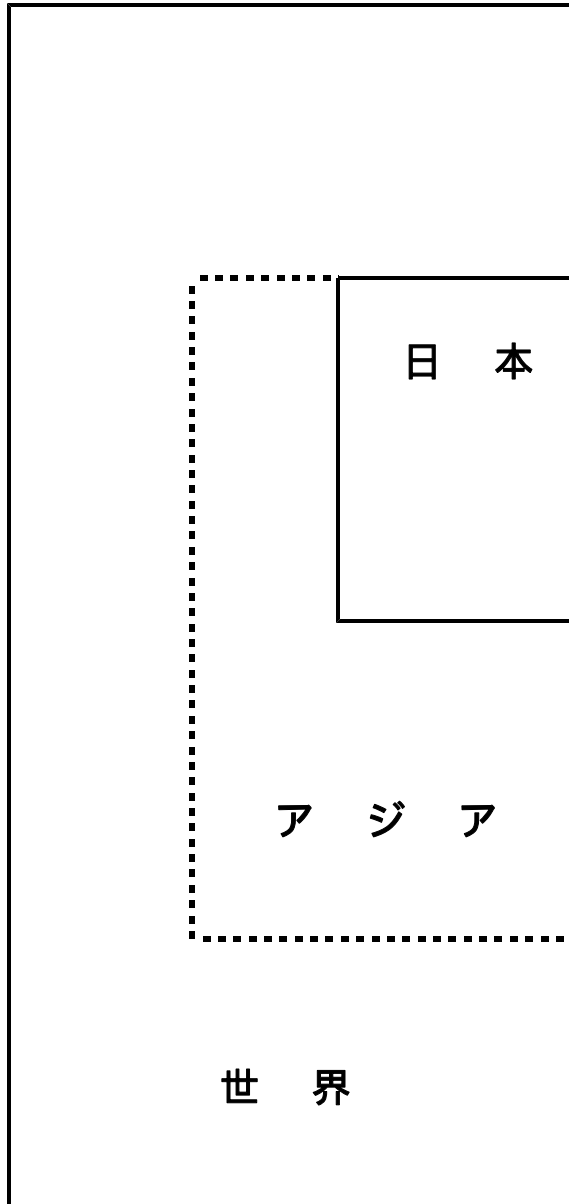
(18年度)有識者を交え、日本の高齢化、世界的な人口問題、アジア諸国の経済成長など日本の環境政策に影響を与える社会経済の動向について検討し、複数シナリオによる将来展望を行う。また、そのために必要な情報収集を行う。さらに、2050年頃に実現すべき持続可能な社会の姿について検討を行う。

(19年度)2050年頃に持続可能な社会を実現するための対策・技術の選択肢及び道筋(ロードマップ)について検討を行う。そして超長期ビジョンを取りまとめる。また対外的に発信するための国際シンポジウムを開催する。

3. 施策の効果

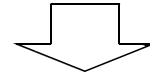
超長期のビジョンを提示することにより、幅広い関係者による取組について方向付けを行うことができる。また、アジア地域及び世界における議論に知的な貢献を行うことができる。

環境政策の超長期ビジョン



社会経済の将来展望

人口（総人口、高齢化）
資源・食料需給
貿易・産業構造
消費パターン
土地利用、都市構造
.....



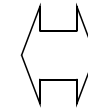
「持続可能な社会」ビジョン

（例） 循環型社会
低炭素型社会
自然共生型社会
安全安心な社会
環境立国



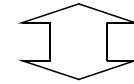
対応策・政策手段の検討

技術開発・普及
ライフスタイルなど需要面の変化
制度的対応



予測モデル

数値データベース



環境の将来展望

廃棄物リサイクル
温暖化
越境大気汚染
ヒートアイランド
海洋環境
自然資源
.....